

令和2年度2回岡崎市水循環推進協議会 書面会議録

1 書面提出期限

令和3年3月1日（月）

2 参加委員の氏名

学識経験を有する者	井上 隆信	学識経験者（豊橋技術科学大学教授）
	蔵治 光一郎	学識経験者（東京大学大学院教授）
	武田 美恵	学識経験者（愛知工業大学准教授）
	冨永 晃宏 （会長）	学識経験者（名古屋工業大学大学院教授）
	長谷川 明子	学識経験者（ビオトープ・ネットワーク中部会長）
	丸山 泰男	学識経験者（愛知県環境部元技監）
関係団体	天野 博	矢作川沿岸水質保全対策協議会事務局長
	黄木 勝敏	岡崎市漁業協同組合長
	大島 康司	菅生川を美しくする会会長
	片岡 喜幸	鳥川ホタル保存会会長
	眞木 宏哉	岡崎森林組合長
公募した市民	稲打 八郎	
	沖 章枝	
	近藤 忠彦	
	谷地 俊二	
行政関係者	酒井 佳治	国土交通省豊橋河川事務所 副所長
	田川 至	愛知県西三河建設事務所 河川港湾整備課長

3 評決事項

答申書「岡崎市水環境創造プランの改定について」（案）のとおり答申することについて

[評決結果]

賛成 15

反対 2

賛成多数のため、議案を承認可決とした。

委員意見	事務局回答
賛成表明に関する意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・計画を実現させて、よりよい岡崎市にしていきましょう。 ・豊かな水循環の実現に向けてよろしくお願ひします。 	-
反対表明に関する意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・104頁：重点施策1-6の担当課に森林課を追加したことは評価できるが、市民の活動参加に見合う内容が記述されておらず残念である。 ・重点施策の取り組みは、喫緊の課題であるのに答申（案）から積極性が窺われないものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重点施策の進捗については本協議会で確認いただくこと事項となりますので、今後進捗を御注視いただきたく存じます。 ・賛成多数で可決となりましたが、いただいた意見を踏まえ、今後の計画の推進に生かしてまいります。
岡崎市水環境創造プランの改定案の改善に関する提案	
<ul style="list-style-type: none"> ・第1章 1.1 の本文4～5行目「基幹産業とする」は、むしろ「資源として活かした」のような記述の方が分かりやすいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修正いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・4頁の字句に誤りがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修正いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・5頁のタイトル「みんなでつくる岡崎市の水循環」は「創る」と表記した方がよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水循環創造プランから総合計画になったことであえて平仮名に修正しました。
<ul style="list-style-type: none"> ・7頁の3行目の「水の量を増やすために」は、「一定の水量を保つために」とした方が適切ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修正いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・7頁の図2-1中のスペースを削除すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修正いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・11頁の(1)5行目「緑を守り、雨水を地面にしみこませ」は「森林や農地の保全によって流域の保水能力を高め」と表記した方がよいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修正いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・19頁の図に補足説明を追加した方がよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・追記いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・39頁の図に番号が抜けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修正いたします。
<ul style="list-style-type: none"> ・39頁の地図に地点を表記した方がよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・追記いたします。

<p>・41 頁の図に減少率を追記した方がいいのではないか。</p>	<p>・追記いたします。</p>
<p>・41 頁の図と 17 頁の図を統一した方がいいのではないか。</p>	<p>・17 頁は単純に数値の提示が目的なので所持するデータすべて載せています。41 頁では図の 5-13 と比較しやすいよう意図的に期間を狭めて載せています。</p>
<p>・42 頁の緑のダム部会の検討結果は載せないのか。</p>	<p>・答申自体が本計画の水量に関する重点施策に対するものであるため、水量の重点施策に反映しています。</p>
<p>・73 頁の図 7-2 の表記「水の量を増やす」は「一定に保つ」とした方がいいのではないか。</p>	<p>・修正いたします。</p>
<p>・SDGs と計画の関連性をより詳細に明記した方がいいのではないか。</p>	<p>・修正いたします。</p>

会議資料

議案：岡崎市水環境創造プランの改定について（答申）（案）

※ 参考資料

- (1) 計画案の変更点について
- (2) 岡崎市水循環総合計画（案）に対する意見と市の考え方
- (3) 第 1 回協議会以後にいただいた改定に関する御意見と回答